

こどもの居場所支援事業「とまりぎプロジェクト」の開始について

1 事業概要

市内に多数・多様なこどもの居場所ができるよう、委託事業者を介して、居場所づくりに取り組む団体等の育成や運営支援等を行います。また、この居場所を通じて、虐待やヤングケアラーなどの早期発見や支援につなげることができるよう、関係団体の連携を充実・強化することも目的の一つとしています。

本事業は「古河市こども計画」重点施策の一つに掲げています。

2 事業期間

令和7年10月から令和12年3月まで

3 事業手法

予め設定した成果指標の達成状況に応じて対価を支払う「成果連動型民間委託契約方式」と、事業にかかる資金調達を民間事業者に求めるという「ソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）」という方式を採用することにより、民間事業者の創意工夫を促し、より高い成果の創出を期待することができます。

4 契約金額

120,018,965円（税込み：令和7～11年度）

5 補助金・交付金等

ア こどもの居場所づくり支援体制強化事業国庫補助金

1,783,000円（こども家庭庁：令和7年度）

イ こどもの居場所づくりコーディネーター配置等支援事業費国庫補助金

3,708,000円（こども家庭庁：令和7年度）

ウ 成果連動型民間委託契約方式推進交付金

36,701,000円（内閣府：令和7～11年度）

6 事業実施体制

委託者	古河市
受託者 (SIB 事業者) (資金調達者) (資金調達者)	株式会社公文教育研究会 (幹事者)
	認定 NPO 法人茨城 NPO センター・コモンズ
	社会福祉法人下総プリンスクラブ
	株式会社日本政策投資銀行
	株式会社常陽銀行
モニタリング事業者	株式会社日本総合研究所

※受託者及びモニタリング事業者は公募により選定

7 添付資料

チラシ「古河市こどもの居場所ネットワークとまりぎ」